

防災・減災

9月1日は防災の日です。広島では局地的な豪雨により大きな被害となりました。当地でも豪雨の1ヶ先は晴れていたという事が最近増えていきます。自然



災害は、いつどこで起こるかわかりません。また、止めることも出来ません。発生しても人命にかかわる事態とならない日頃の備えが重要です。自然を相手に事業をしている以上、避けることのできない課題ですが、大事を小事でくい止めるため、防災意識を持って職場内を改善していく努力が重要です。

納車 WA380



ホイローダーの更新をし、8月28日納車となりました。

コマツ製WA380-7運転質量18t、バケット容量3.4m³、2011年排ガス対策適合車で窒素酸化物や粒子状物質の排出が低減され、同時に燃料消費量が10%程度向上するという進化(カタログ上)した機械です。

また日本砕石協会の安全基準適合車で、転倒したとき乗員保護の為に強化型キャブ等、安全対策も充実した機械です。ともあれ、その性能を生かし維持継続させるのは人の役目です。

物言わぬ機械の言葉を聞きましょう！



退役 ~老兵は死なず~

新車納車の翌日、17年間の役目を終えKLD80ZAが退役となり、第2の人生に向けてひっそりと旅立ちました。横浜から船に乗り、アジアのどこかの国で余生？を暮らすことになるのだと思います。トレーラーに乗り出ていく姿は心なしか寂しげでしたが、次の現場でもつつがなく奉公してもらいたいと見送りました。

予感



25年度災害復旧工事の発注状況が不透明で9月以降の需要に対して、供給に支障をきたすおそれがあるのではと危惧している。工事の集中はダンプ不足に拍車をかけるであろうし、運賃上昇も避けられない問題となるであろう。お客様にご迷惑がかけられないよう最善の準備をしていかなければならない。

自己弁護

二日間で8時間話すという講師の仕事を仰せつかり何とかこなし。長い講話は聞く身もつらいが、話す側も大変だと身にしました。あらずじは考えているのだが夢中になると横道にそれる。いわゆる脱線である。脱線も良からうと枝葉な話をしていると本題の時間が無くなりおろそかになる、せつかく講習を受けて結果が悪ければ、半分は講師の責任であると反省している。言いたいことを分かるように話すことは、寡黙な筆者にとって多大なエネルギーを必要とする事なのである。

編集後記



暑い夏もなんとか過ぎましたね。食欲の秋がきます。秋はやっぱり茸ですよ！浄法寺の産直に行くと舞茸の天然物がお安く手に入ります！舞茸の天婦羅は最高ですよ！あ～今年の秋も、またパワーアップしそうです(^ ^)



~ 破砕機のこと ~

砕石とは、石を砕くことなり。何を今さら当たり前のことであるが、これがまた奥が深いのである。大きな原石を小さくするには破砕機(クラッシャー)に仕事をしてもらうことになる。

破砕機は衝撃力により破砕するタイプ、圧縮力により破砕するタイプ、せん断力により破砕されるタイプに別けられる。これは基本的に1m以上の巨石を破砕する時も数mm程度の砂粒を破砕する時も原理は同じである。しかし、どういう原理の破砕機も大きな塊の原石を1台でいきなり砂粒にまで破砕することは不可能である。破砕前の粒子径÷破砕後の粒子径で求められた値を破砕比というが、現状の破砕機は2~3でよくて5位である、ということは500mmの原料を投入して100mmにするのがやっつである。こんな理由により、ほとんどの砕石工場では破砕機が2台以上あり、役割分担させている。

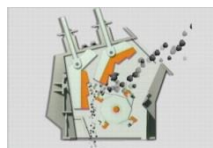
そこで便宜上、工程の上流側から1次破砕機、2次破砕機、3時破砕機と呼んでいる。代表的な1次破砕機はジョークラッシャーとジャイレトリークラッシャーと呼ばれるもので、原石採掘場から運搬されてきた原石を最初に破砕する役割を受け持つ。2次クラッシャーの代表的なものには、コーンクラッシャーとインパクトクラッシャーがある。このように砕石工場では原料の石質、大きさ、粒のそろい方、粒の形を勘案して色々な破砕機を組み合わせ使用している。適材適所である。



ジョークラッシャー (シングル)



コーンクラッシャー



インパクトクラッシャー



ジャイレトリークラッシャー